

はちまんたい

2007.11.1
No.50

●主な内容

- 特集・集中豪雨が猛威を振るう…02
- 話題ピックアップ…10
- 福祉ねっとわーく…14
- 生涯学習…16
- お知らせ…18



今月の表紙

豊かな森林資源を守り育て、市民に自然環境を守る意識を広めようと、市合併記念植樹祭は10月20日、ふれあいの森で行われました。森林愛護少年団員など約90人が、大きな森に育つよう願いを込めながら、ブナやミズナラなどの苗木を植えました。(関連記事は11頁)

9・17豪雨 猛威を振るう

市に大雨被害

農地や道路など被害総額9億円に迫る

床上・床下浸水など約60棟の住宅に被害

降り始めからの総雨量は約200ミリに



荒れ狂う濁流が、道路や水田を押し流していきます(9月18日午前10時ごろ、安代地区田沢)



氾濫した河川の水が、農地をのみ込む(9月18日午後2時ごろ、安代地区小屋畑)

9月16日から18日にかけて、台風12号の影響を受けて発達した秋雨前線が東北地方北部に停滞し、県内に大雨をもたらしました。

特に17日の集中豪雨は、岩手松尾、荒屋の両観測所で観測史上最高の24時間降水量となる180ミリ、168ミリをそれぞれ記録。1日で約2カ月分の雨が降った計算になります。この大雨による影響で、農地や河川、道路などに大きな打撃を受けました。幸い人的被害はありませんでしたが、安代地区の岩木地域には避難勧告が出され、自主避難を含めて市全体で34世帯の95人が公民館などに避難。八幡平市誕生後では最大の災害となりました。

安代地区の被害は特に大きく、家屋の一部破損や床上・床下浸水をはじめ、河川の護岸や道路の決壊、橋が流出するなどの甚大な被害を受けました。また、JR花輪線の線路が損壊し、一部区間で運行休止となるなど、市民生活に大きな影響をもたらしました。

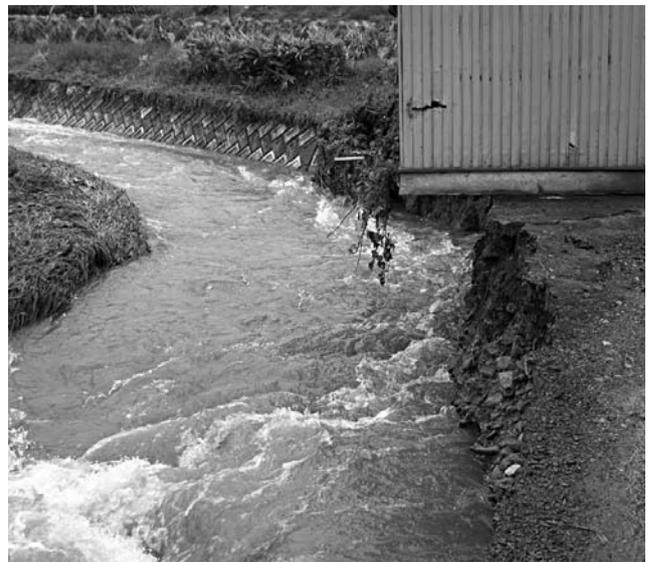
農作物においても、農地への土砂流入や法面損壊などが相次ぎ、市の主要農作物である水稲やリンゴを中心として、多大な被害となりました。



農業用水までもが荒れ狂い、農地に被害をもたらしました(9月18日午後3時ごろ、安代地区小屋畑)



被害を最小限に食い止めようと懸命に活動する消防団員(9月17日午後8時ごろ、安代地区小屋畑)



土台が削り取られるなど、建物にも大きな被害(9月18日午前10時ごろ、安代地区大面平)



避難所では、市民が不安な夜を過ごしました(9月17日午後6時ごろ、浅沢公民館)



農地も冠水し、水稻などに大きな被害(9月22日午後1時ごろ、安代地区小屋畑)



荒れ狂う川が静かになった後には大量の土砂が残され、信じられない光景が広がります(9月22日午後1時ごろ、安代地区田沢)



市道にも甚大な被害が(9月23日午前10時ごろ、安代地区吠田)

豪雨の爪あと深く 市民生活に大きな打撃



JR花輪線の線路も土台が流され、長期にわたって運休になりました(9月22日午後1時ごろ、安代地区佐比内)

●表 大雨による被害(10月3日現在の概算)

被害対象	件数など	被害額(概算)
準用・普通河川	49カ所	3億6680万円
農地・農業施設	71カ所	2億8250万円
市道	20カ所	1億8200万円
林道施設	18カ所	3860万円
農作物	25.9㍉	2562万円
合計		8億9552万円



水路に架けられた、つり橋も破損(9月19日午後3時ごろ、安代地区扇畑)



冠水したリンドウ畑にも被害(9月22日午前11時ごろ、安代地区小屋畑)



水が引いた河川には、多数の流木が残されました(9月22日午前11時ごろ、安代地区佐比内)



道路や水路も大きな被害を受け、大自然の力を思い知らされます(9月27日午前10時ごろ、安代地区沖ノ平)

市議会 9月定例会で、災害復旧に関する約7900万円の補正予算を追加提案し、可決されました。この予算の主な内容は、農道や水路など農業用施設の災害復旧、農地の災害復旧、林道など林業施設災害復旧、河川災害復旧の工事測量設計費などです。

また、9月27日の同定例会本会議では「集中豪雨への対策及び被災者への支援を求める意見書」を議決。激甚災害の早期指定、各種災害復旧事業

この大雨による被害は、右岸の表に掲げたとおり、河川の決壊や崩壊によるものが最も大きく、49カ所で約3億6千万円の被害を受けました。次いで、農地や農業用施設の冠水や土砂流入などが、71カ所で約2億8千万円。このほか、水稲やリンドウといった市の主要な農作物への被害などを含めると、概算で約8億9500万円にのぼりました。これは被害額、規模ともに過去最悪の災害となる見通しで、市としても復旧に向けた取り組みを始めています。

の早期採択、被災者生活支援制度の拡充をはじめとする6項目の災害対策や被災者支援を求める意見書を、国や県に提出しました。10月9日には、田村正彦市長と瀬川健則市議会議長が県議会への要望活動を行い、関係機関への働きかけを強めています。

実りの秋を目前に控えた今回の豪雨災害で、農作物などに大きな打撃となりました。市としても1日も早い復旧のため、全力で取り組みます。



復旧へ向け、全力で取り組みます(9月22日午前11時ごろ、安代地区佐比内)

市民生活を取り戻すため 災害復旧関連予算など議決



合唱で伸びやかなハーモニーを響かせました(西根第一3年)

能などのほか、
ピーチ、郷土芸
論発表や英語ス
わねました。弁
化祭の花形、ス
テージ発表が行
入っていました。
体育館では文
化祭の成果を見
訪れ、日ごろの
地域の人たちが
変わり、家族や
品を展示する
ギャラリーに早
きた成果を披露
しました。
普段勉強して
いる教室は、作
品を展示する
変わった。家族や
地域の人たちが
訪れ、日ごろの
学習の成果に見
入っていました。
体育館では文
化祭の花形、ス
テージ発表が行
わねました。弁
論発表や英語ス
ピーチ、郷土芸
能などのほか、

市内の中学校5校の文化祭は、10月13日から27日にかけて開催されました。このうち、西根第一中学校

仲間を信じて、 手を取り合い、 飛躍への一步を 踏み出そう

市中学校文化祭2007

は「心く仲間を信じ思いを伝える」と、松尾中学校は「共に生きる」、安代中学校は「飛躍く新しい自分達で一步を踏み出そう」をそれぞれ掲げて開催。生徒会が中心となつて文化祭を成功させようと、それぞれが取り組んできた成果を披露しました。



演劇風の総合学習発表「僕の生きる道」(松尾3年)



堂々と意見を発表する羽沢大貴さん(安代3年)

地元のコーラスグループによる合唱などを披露。演劇は、生徒たちによる迫真の演技に観客の笑いや涙を誘いました。合唱や吹奏楽では、体育館いっぱい美しいハーモニーを響かせると、客席からは、惜しみない賞賛の拍手が送られました。

八幡平市庁舎建設検討委員会の委員を募集します

市は、旧3町村が調印した「合併協定書」の内容に基づいて市庁舎の建設を検討しています。この検討を進めるに当たって、庁舎建設基本構想や基本計画の策定について広くご意見を聞くため、八幡平市庁舎建設検討委員会を設置します。

この委員会を構成する委員のうち、学識経験者などを除いた公募の委員について、次の要領で募集します。

■庁舎建設検討委員会の役割 検討委員会は、八幡平市庁舎建設事業の推進についての基本構想や基本計画の案について検討するものです。

■委員の応募資格

- ①市内に1年以上居住し、4月1日現在の年齢が20歳以上で、市職員および市議会議員でない人
- ②まちづくりに関心があり、公平的な立場から積極的に関与する意思のある人

③平日に開催する会議への出席に支障がない人

■募集人員 3人以内

■任期 2年

■応募方法 市企画総務部総合政策課、各総合支所地域振興課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、市企画総務部総合政策課に提出してください。(応募用紙は、市のホームページからもダウンロードできます)

■申込期限 11月9日(金)午後3時(必着)

■その他

①選考結果は応募者全員に通知します。ただし、選考過程についての問い合わせには応じません。

②本年度の委員会は2～3回を予定しています。委員報酬は審議会1回の出席につき7,100円です。

■問い合わせ・申込先 市企画総務部総合政策課新市建設係(☎76-2111、内線1221)

国保キャラクターの愛称を募集中

岩手県国民健康保険団体連合会では、「座敷わらし」をモチーフにした下のイメージキャラクターの愛称を次のとおり募集しています。

■応募資格 県内に在住している人

■応募方法 はがきまたはメールで、愛称(ふりがな)、愛称の理由、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、職業、電話番号を明記して応募してください。

■応募期限 11月16日(金)(消印有効)

■賞品 最優秀賞：旅行券10万円分、優秀賞：旅行券1万円分

■問い合わせ・応募先 岩手県国民健康保険団体連合会・キャラクター愛称募集係(☎019-623-4323、〒020-0025 盛岡市大沢川原3-7-30、メール：name-bosyu@iwate-kokuho.or.jp)



市職員(看護師)採用試験を行います

市は、20年度に採用する職員の採用試験を次のとおり行います。

■試験職種 看護師(若干名採用予定)

■受験資格 19年4月1日現在における年齢が40歳未満で、看護師免許を持っている人

■試験日と場所 12月20日(木)、市役所

■申込期限 11月30日(金)まで(郵送の場合は11月29日までの消印のあるもの)

■受験案内書などの交付

①受験案内および受験申込用紙は、市企画総務部総務課、各総合支所地域振興課で交付します。

②受験案内および受験申込書の郵送を希望する場合は、封筒に「看護師採用試験案内請求」と朱書きし、90円切手をはった、あて先と郵便番号を明記した返信用封筒を同封のうえ、市企画総務部総務課へ請求してください。

詳しくは、市企画総務部総務課(☎76-2111、内線1211)まで。

宝くじの収益金をまちづくりに活用

財団法人自治総合センターでは、宝くじ受託事業収入を財源に、地域で行われている交流・伝統文化の継承などの共同活動の健全な発展と、宝くじの普及・広報を目的とした「コミュニティ助成事業」を実施しています。

本年度は、八幡平市田頭地域振興協議会(伊藤正光会長)、八幡平市平館地域振興協議会(松浦博幸会長)、八幡平市寺田地域振興協議会(小野寺昭一会長)が地域の特性を生かした活気あふれる地域づくりのため、それぞれ240万円の助成を受け、ちょうちんや太鼓、山車などイベント用備品の整備・購入を行いました。

コミュニティ助成事業について詳しくは、市企画総務部総合政策課(☎76-2111、内線1224)まで。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



◀地域住民が手作りした華やかな山車を引き、地域を練り歩きました(寺田地域振興協議会)



↑ちょうちんが地域を彩ります(平館地域振興協議会)



◀祭りを盛り上げる伝統の太鼓(田頭地域振興協議会)

19年度後期に市が発注する予定の工事を公表します

市の19年度後期に発注する工事の予定について、次のとおり公表します。今回の公表は、予定価格が250万円を超えると見込まれる工事の内容で、広報はちまんたい5月17日号の掲載内容に変更が生じたものと追加分です。

なお、掲載内容は、10月1日現在の予定であることから、実際に発注される工事が掲載内容と異なる場合があります。詳しくは、市企画総務部財政課契約係(☎76-2111、内線1236)まで。

※入札予定時期の第三四半期は、10月から12月までを表します。

◇変更分

【指名競争入札による工事】

No.	工事の名称	工事場所	工期	種別	工事概要	入札予定
1	綿帽子温泉館設備改修工事	細野地内	3カ月	建築	ジェット風呂循環配管取替ほか	第3四半期
2	西根中学校中庭整備工事	大更地内	2カ月	舗装	舗装 約138㎡	第3四半期
3	八幡平市内交通安全施設整備工事	市内全域	2カ月	土木	カーブミラー、ガードレール、サイドライン等	第3四半期
4	市道日影山蟹沢線改良舗装工事	大更地内	6カ月	土木	改良 L=420m W=6.0(9.0)+方2.5m	第3四半期
5	市道大更西線舗装工事	大更地内	5カ月	舗装	舗装工 本線L=320m 歩道L=814m W=6.0(9.0)+方3.0m	第3四半期
6	市道間館線改良舗装工事	荒木田地内	5カ月	土木	改良舗装工 L=400m W=4.0(5.0)m	第3四半期
7	市道北切上沖線改良舗装工事	田頭地内	3カ月	土木	改良舗装工 L=110m W=6.0(8.0)m	第3四半期
8	市道刈屋川前線側溝整備工事	松尾寄木地内	3カ月	土木	L=190m V U φ400	第3四半期
9	市道柏台1号線改良工事	柏台地内	2カ月	土木	改良 L=130m W=4.0(5.0)m	第3四半期
10	18災433号二級市道山後開拓線道路災害復旧工事	大更地内	4カ月	舗装	L=715.1m	第3四半期
11	大更処理分区污水管渠布設第72号工事	大更地内	4カ月	土木	管路工 L=230m	第3四半期
12	安代処理区污水管渠布設第31号工事	小柳田地内	3カ月	土木	管路工 L=20m	第3四半期
13	安代処理区污水管渠布設第32号工事	清水地内	3カ月	土木	管路工 L=約90m	第3四半期
14	農業集落排水平館・寺田南地区舗装本復旧第9号工事	荒木田・帷子地内	3カ月	舗装	舗装工 A=3,700㎡	第3四半期
15	平館・寺田南地区中継ポンプ設置第7号工事	平館地内	3カ月	機械設備	マンホールポンプ2カ所	第3四半期
16	農業集落排水田頭・平笠地区舗装本復旧第1号工事	平笠地内	3カ月	舗装	舗装工 A=2,500㎡	第3四半期

◇追加分

【指名競争入札による工事】

No.	工事の名称	工事場所	工期	種別	工事概要	入札予定
1	大更処理分区污水管渠布設第74号工事	大更地内	5カ月	土木	管路工 L=約950m	第3四半期
2	大更処理分区污水管渠布設第75号工事	大更地内	5カ月	土木	管路工 L=約220m	第3四半期
3	大更処理分区污水管渠布設第76号工事	大更地内	5カ月	土木	管路工 L=約350m	第3四半期
4	大更処理分区污水管渠布設第77号工事	大更地内	5カ月	土木	管路工 L=約150m	第3四半期
5	大更処理分区污水管渠布設第78号工事	大更地内	5カ月	土木	管路工 L=約180m	第3四半期
6	大更処理分区マンホールポンプ設備第6号工事	大更地内	4カ月	機械設備	マンホールポンプ3カ所	第3四半期
7	平館処理分区污水管渠布設第4号工事	平館地内	6カ月	土木	管路工 L=約560m	第3四半期
8	平館処理分区污水管渠布設第5号工事	平館地内	6カ月	土木	管路工 L=約540m	第3四半期
9	平館処理分区污水管渠布設第6号工事	平館地内	5カ月	土木	管路工 L=約300m	第3四半期
10	公共下水道舗装本復旧第19号工事	大更地内	3カ月	舗装	舗装工 A=約500㎡	第3四半期
11	特定環境保全公共下水道舗装本復旧第5号工事	清水・荒屋新町地内	2カ月	舗装	舗装工 A=2,000㎡	第3四半期
12	田頭・平笠地区管路布設第18号工事	平笠地内	3カ月	土木	管路工 L=約180m	第3四半期
13	田頭・平笠地区管路布設第19号工事	平笠地内	3カ月	土木	管路工 L=約190m	第3四半期
14	平館・寺田南地区管路布設第69号工事	平館地内	2カ月	土木	管路工 L=約40m	第3四半期
15	北寄木地区管路布設第11号工事	松尾寄木地内	3カ月	土木	管路工 L=約100m	第3四半期

【随意契約による工事】

No.	工事の名称	工事場所	工期	種別	工事概要	見積徴収予定
1	八幡平市設置型戸別浄化槽西根地区第40号工事	西根地内	2カ月	浄化槽	浄化槽1基	第3四半期

まちの ニュース

みんなで楽しく音楽の発表をしよう！

平成19年度八幡平市小学校音楽発表会は10月18日、市総合運動公園体育館で開催されました。

開会式で、高橋北英教育長が「練習の成果を堂々と発表し合って、お互いに勉強しましょう」と祝辞を述べました。続いて市内12校から参加した約590人の児童全員で「きょうりゅうとチャチャチャ」を合唱して、いよいよ発表会の開始です。



田山小学校の2～4年生による合唱の発表



勇壮な八幡平太鼓を披露する柏台小学校の児童

各学校がそれぞれ合唱や合奏などを2曲ずつ発表。柏台小は和太鼓、寄木小は鼓笛隊演奏、安代小は体をたたいてリズムを取るボディーパーカッションなどを披露しました。会場では、応援に駆けつけた100人以上の父母などから、大きな拍手が送られました。

閉会式で西根第一中の佐々木裕校長は「いろいろな種類の音楽を楽しく聞かせてもらいました。市内の中学校は合唱や吹奏楽など音楽活動が盛んですので、これからも音楽を頑張ってください」と講評しました。

秋の彩りを楽しみながらウォーキング

鮮やかな紅葉を楽しみながら八幡平の自然を堪能してもらおうと、2007八幡平紅葉ウォーキングは10月20、21の両日、八幡平周辺で行われました。

初日は松川温泉を発着点にした約4kmの松川大橋コース、2日目はフォレストIを発着点にした約4kmの七滝観賞コースがそれぞれ行われ、2日間で延べ260人が参加しました。

各コースには、八幡平自然散策ガイドの会の会員が同行し、動植物の説明や見所などを紹介し、参加者を楽しませました。

期間中は、フォレストI周辺で2007八幡平紅葉まつりも開催。民謡歌謡ショーや木工体験、フリーマーケットなどが人気を集め、大勢の観光客でにぎわいました。



- ↑美しく色づいた紅葉などを楽しみながら七滝を目指す参加者
- ←八幡平自然散策ガイドの会の会員から動植物などの説明を聞きました



地球環境を大切にする合併記念の植樹

八幡平市合併記念植樹祭は10月20日、いこいの村岩手に隣接する三ツ森スキー場跡地「ふれあいの森」で開催されました。

市の関係者や松尾自然愛護少年団の中学生、渋川、細野森林愛護少年団の小学生など90人が参加。ブナやミズナラなど約360本の木を植樹しました。児童の代表と田村正彦市長は、豊かな森が育つようお願いを込めて記念の標柱を建て、植樹を祝いました。



植樹をする渋川森林愛護少年団の児童

ボランティア活動に興味のある人たちに情報交換や交流を深めてもらおうと、第1回八幡平市ボランティアの集いは9月26日、市総合福祉センターで、約100人が参加して開催されました。



今後の参考にしようと、事例発表に聞き入りました

ボランティアが交流を深める集い開催

縄文の炎が土器に吹き込む太古の息吹

安代地区の少年少女教室「チャレンジしよう縄文土器作り」は10月13日、旧浅沢小学校校庭で行われました。

この日は、7月の講座で作成し、約3カ月かけて乾燥させた土器を地面に掘った穴の中で、数時間かけて焼き上げました。灰の中から土器を取り出す窯出しの瞬間は、緊張が走ります。ひび割れもなく、きれいな土器が取り出されると、子どもたちは歓声をあげて喜んでいました。



窯出しをしながら、縄文土器の成り立ちなどを学習

強豪が綱を引き合い熱戦を繰り広げる



呼吸を合わせて綱を引く、平笠綱遊会の皆さん

2007八幡平CUP綱引き大会(同実行委員会主催)は10月7日、市総合運動公園体育館で開かれました。全日本選手権で優勝経験のある強豪チームなど、全国から18チームが出場し、熱戦を繰り広げました。市からは平笠地区の綱引き愛好者でつくる平笠綱遊会が出場。全国トップレベルのチームを相手に善戦しました。参加者は、心地よい汗を流し、健闘をたたえ合いました。

安心で安全なまちを目指して啓発活動

「みんなのでつくろう安心の街」を統一標語に、秋の全国地域安全運動は10月11日から20日までの期間に実施されました。

期間中の12日には、安代地区で市防犯協会の会員などが出動し、車両4台で防犯パレードを実施。安代総合支所前を出発し、安心、安全なまちづくりへの協力を呼び掛けました。16日にはマックスバリュ西根店前で、買い物客などへ啓発活動を行いました。



安代総合支所前から防犯パレードに出発しました

県民の森でアルパの音色に酔いしれる



アルパの演奏を心行くまで堪能しました

岩手県民の森フォレストIで10月14日、八幡平市在住のアルパ奏者・ひらやまよりこさんとアルパ同好会の皆さんを招き、県民の森アフタヌーンコンサートが開催されました。

南米パラグアイ共和国の民族楽器アルパで「コンドルは飛んでゆく」や「荒城の月」などの演奏を披露。最後は参加者全員で「紅葉」を合唱し、自然豊かな県民の森でのコンサートを楽しみました。

イオン株式会社マックスバリュ西根店は9月25日、市内の小学校に合計5万4500円分の図書カードを寄贈しました。

これは、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンの 일환で、投かんされた黄色いレシートの1割に相当する額を贈るものです。

高橋北英教育長は「皆さんの善意を大切にに使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。

黄色いレシートが市民の善意を届ける



図書カードを受け取る高橋教育長(写真左から2番目)



園児との遊びなどを通じて、多くのことを学びました

働くことの意義を学び、進路意識の向上に役立てようと、県立盛岡工業高校に通う市内の生徒6人は、10月2から4の3日間、保育所と図書館で就労体験を行いました。

保育所と図書館に3人1組で分かれ、子どもたちと外遊びをしたり、図書整理などを行いました。

生徒たちは「自分たちに足りないものを学びました。今後の進路に役立てます」と意欲を高めていました。

就労体験を通じて高校生が社会勉強を

収穫祭で食と農の楽しさ大切さを体験

市農業委員会は10月22日、本年度の食農教育事業の締めくくりとして、市総合福祉センターで収穫祭を開催しました。

西根地区の園児が、自分で苗を植え、収穫したカボチャやトウモロコシを使い、

料理作りに挑戦。材料をみんなで協力しながら混ぜ合わせ、カボチャ入りのひつまみを作りました。

このほか、ポップコーンやカボチャのサラダも作られ、試食した園児たちは「おいしい」を連発して大喜びでした。



↑やり方を教わりながら、ひつまみ作りに挑戦する園児

←完成したひつまみやサラダはとてもおいしく、何度もおかわりをする園児もいました

地域との信頼が花咲く教育パートナー



教育パートナーのはからいで、合唱指導が行われました

高橋校長は「地域との信頼関係を大切に築き、協力していきたい」と意欲を高めていました。

同校では、算数、芸術文化に続いて、国体選手や競技関係者が多い地域性を生かし、今冬のスキー授業に向け教育パートナーの登録を呼び掛ける予定です。

及川尚志さん、ピアノニストの小笠原史さんを招いて開催。及川さんは「サンタ・ルチア」や「荒城の月」など5曲を披露。コンサート終了後には、教育パートナー授業ならではの音楽家による合唱指導も行われました。

今回のコンサートは、芸術文化パートナーに登録した馬場りち子さん(清水)の協力で、親交のあるテノール声楽家の

安代小学校(高橋ひさ子校長、児童180人)は10月4日、芸術文化教育パートナー授業の第1回として、花咲く安代コンサートを開催しました。教育パートナーは、父母など地域住民と協力して授業を行う同校独自の取り組み。14年に導入した算数教育パートナーでは、授業の習熟度や意欲が高まるなどの効果が上がっています。



声楽家の迫力ある生演奏に児童は感動

保健のひろば

インフルエンザを予防しよう

インフルエンザと普通の「風邪」は、原因となるウイルスの種類が違います。「風邪」の症状が主に鼻やのどに現れるのに対し、インフルエンザは、突然38度を超える高熱が出て頭痛、全身のだるさなどが現れるのが特徴です。主にせきなどで感染します。

毎年、12月から3月にかけて流行し、潜伏期間は比較的短い傾向がみられます。

●インフルエンザにかからないために

- ① ストレスをためないで、栄養と休養を十分に取る
- ② 適度な温度と湿度を保つ
- ③ 外出後の手洗いとうがいを心掛ける
- ④ マスクを着用する
- ⑤ できるだけ人ごみを避ける
- ⑥ 予防接種を受ける



栄養バランスの取れた食事を取りましょう

●インフルエンザにかかったら

- ① できるだけ早く病院に行く
- ② 消化の良い温かい食事を取り、水分や栄養を十分に取って安静にする

糖尿病を予防しましょう

糖尿病は、血糖を調整するインスリンというホルモンが不足したり、その働きが十分でないときに起こる病気です。放置すると血管障害や神経障害、視力障害、腎臓障害などを引き起こします。

糖尿病を予防するには、自分の適性エネルギーを知り、栄養のバランスを考えて食べることが大切です。まとめ食いをするとインスリンの必要量が高くなるので、1日3食を決まった時間に食べる習慣をつけましょう。また、早食



無理のない範囲の運動を習慣づけましょう

も肥満や糖尿病を招きます。ゆつくりと、よくかんで食べるようにしましょう。

●食生活のポイント

- ① おかずの種類を多くして、バランス良く食べる
- ② 野菜や海藻などを積極的に食べる
- ③ 甘いものや清涼飲料水などを控える
- ④ 食物繊維をたっぷり取る
- ⑤ アルコールは控える

●運動の効果とポイント

運動は消費エネルギーを増加させるので、肥満予防に効果的です。無理のない範囲の有酸素運動(ウォーキングや軽めのジョギングなど)が大切です。この運動を、週2〜3回から始めて、習慣付けましょう。

詳しくは、市生活福祉部保健課(☎76-2111、内線144)まで。

介護のココロ

閉じこもりを予防しましょう

家の外に出かけられる健康状態にあるにもかかわらず、週に1回程度も外出しない状態のことを「閉じこもり」といいます。

閉じこもり自体は病気ではありません。しかし、週に1回も外出しないような閉じこもり生活を続けると、筋力が低下して転倒したり、消化機能を低下させて低栄養の状態になったり、認知症の進行を招きやすくなります。

外に出る楽しみを見つけましょう

外へ出る楽しみや喜びを見つけ、閉じこもりを予防しましょう。

●閉じこもり予防のヒント

- ① 生活のリズムを規則正しく

- ② 1日に30分以上運動する
- ③ 自分でやれることは、自分でする
- ④ 積極的に屋外に出る
- ⑤ 心の健康づくりのためにも、笑顔を中心掛ける
- ⑥ ボランティア活動に参加する
- ⑦ 趣味を楽しむ
- ⑧ 地域の活動や催しなどに参加する
- ⑨ 食品や生活用品の買い物には、こまめに出かける
- ⑩ 空いた時間に散歩をする
- ⑪ 定期的に健康診断を受ける

閉じこもりの原因

閉じこもりのきっかけとなる原因をチェックしてみましょう。

歩行能力が低下した、尿失禁がある、低栄養で体力がない、目が悪い、耳が聞こえない、などの身体的な原因が挙げられます。また、親しい人との別れ、転倒に対する恐怖心、趣味・娯楽など生きがいがないといった心理的なことが原因していることもあります。

近所で声を掛け合い、誘い合ってみましょう。

詳しくは、市包括支援センター(☎76-2111、内線185)まで。

月刊

がっこうニュース

11月号



喜びの言葉を披露する児童

ひがしっ子の誇りを抱いて 明日への誓いを高らかに！

市立東大更小学校創立130周年記念式典

東大更小学校(多田敦子校長、児童60人)の130周年記念式典は9月30日、地域住民など約240人が参加し、同校講堂で開催されました。式典で多田校長は「地域や関係者の皆さんの教育環境整備に感謝します。子どもたちが、心身ともに成長していく

よう今後とも努力をしていきます」と式辞を述べました。田村正彦市長は「大石平念仏剣舞への取り組みなど、地域と学校が一体となって教育を支えている姿勢に、深い感銘を受けました。ますますの発展を期待します」と祝辞を述べました。

歴代の校長やPTA会長、大石平念仏剣舞や稲作体験授業など、同校の教育を支えてきた地域の協力者に感謝状を贈呈。続いて、全校児童が、良い伝統を受け継ぎ、東大更小学校をますます発展させます。明日の日の夢に燃えて学び、助け合い、新しい明日を大切に生きていくことを誓います」と喜びの言葉を披露しました。未来への希望を込めて「広い世界へ」を全校児童が元気良く合唱。最後に参加者全員で同校の校歌を高らかに歌い、さらなる飛躍を誓いました。

同校は、地域の子どもたちに読み書きを教えようと、山子沢の武田小四郎さんの開い



地域協力者の皆さんを表彰しました

た私塾が前身とされ、明治9年5月15日に「山子沢学校」として旧大更村山子沢に設立。以後6回の名称変更を経て、昭和36年に東大更小学校となりました。記録の残る明治35年から、これまでに約3100人の卒業生を送り出しています。



参加者全員で校歌を歌い、発展を誓いました

広報クイズ No.26 11月1日号の問題

合併記念植樹祭 で植えられた木 は何本ですか？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 11月22日(木) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力)

◎第25回の正解 「7会場」 ◎応募者数 12人 ◎正解者数 12人

◎当選者 岩崎望さん(大更)、松尾コノエさん(松尾)、畠山長久さん(曲田)

MUSEUM

博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

博物館だより

八幡平市の指定文化財③ 県指定天然記念物

天狗森の夏氷山風穴

■指定年月日 昭和49(1974)年2月15日

■所在地 天狗森国有林内(安代地区)

風穴とは、低温な風(冷氣)が流出する洞穴や間隙のことです。夏氷山風穴は、山の斜面上部から岩屑などが崩落することにより崖錐を形成し、上部と下部に大気が移動する通路ができたと思われまます。風穴を形成する分類型は、累積型風穴です。

冷氣流出が多い間隙が集中する風穴の開口部地帯は、天狗森に連なる山々の北向きの山腹に10カ所ほど確認されています。

その中のブナ二次林内のものは、この風穴の発見のきっかけになったところで、今から100年ほど前の5月下旬、山菜採りの人が滑って転び、「ゆるやかな斜面ですべるとは」と呟きながら地面を見ると、な

んと若葉や落ち葉の下に透明な氷が張っているのを発見しました。この話は長い間、聞き流されていましたが、その後、この一帯で炭焼きが行われるようになると、「遅くまで氷が残り冷たい風が吹き出す所」として話が広がり、



夏氷山風穴の開口部内の氷塊状況(6月21日撮影)

、地元の田山中学校科学部が担当教師の指導で数年間にわたり風穴の観察や分布調査を行いました。

夏でも風穴周辺に氷が残っていることから、夏氷山と呼ばれるようになりました。

秋季企画展 お弁当「その器の用と美」

■期間 11月10日(土)まで

■会場 八幡平市博物館市民ギャラリー

■内容 北東北3県で使われてきた、弁当箱30点の歴史・用途・美しさを展示

LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

図書館利用者懇談会を開催 皆 皆さんのご意見を図書館に

市立図書館は、図書館運営について市民の皆さんから広くご意見をいただくため、利用者懇談会を開催します。申し込みなど詳しくは、当館まで問い合わせください。(電話での申し込みも可)

■日時 11月16日(金)午後3時～

■応募締切 11月14日(水)

ひとあし早くクリスマス気分を楽しむ

市立図書館恒例の「クリスマスお話会」を次のとおり開催します。今回は、おはなしグループ・ブレイメン(盛岡市)の皆さんによる愉快的な人形劇などです。楽しいお話いっぱい図書館へ、みんなで出かけてみませんか。

■日時 12月1日(土)午後1時半～

■内容 人形劇(かしくいやぎのおじいさん)ほか

新着図書を紹介

■書名	■著者
ゆうちょ銀行	有田 哲文 ほか
つくもがみ貸します	島中 恵
夢よぶ啄木、野をゆく賢治	山本 玲子 ほか
エラゴン	クリストファー・パオリー
うえきばちです	川端 誠

行事・休館日のお知らせ

▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 11月10日(土)、25日(日) 午後3時～

▶あみぐるみ教室 11月17日(土) 午前10時～

▶新刊子どもの本を読む会③ 12月1日(土) 午前10時～

▶短歌を楽しむ会⑨ 12月8日(土) 午後1時～

▶11月のテーマ展 「エネルギーを考える」

▶休館日 11月6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)
12月3日(月)、4日(火)

▶自分史展示(八幡平市自分史「糸の会」主催) 11月9日(金)まで

各地区公民館の

行事案内板

詳しくは、各公民館へ問い合わせください。

□大更公民館

☎76-4069

- ▶11月10日(土)、11日(日) 大更公民館まつり(午前9時～午後6時、※11日は午後3時まで)
- ▶11月14日(火) 子ども映画会(午後3時～3時45分、大更保育所)
- ▶11月15日(水) 子ども映画会(午後2時15分～3時、東大更児童館)
- ▶11月17日(木) わんぱくクラブ⑤/パソコン探検(パソコンを解体しよう！)(午前10時～午後3時)
- ▶11月17日(木) 姿勢をよくするウォーキング講座(午前9時半～11時半)※毎月第3土曜日
- ▶11月26日(月) ふれあい講座⑤/干支のくるみ絵「子」(午前10時～午後3時)
- ▶11月30日(金) 自遊人の生きがい講座 はつらつコース③/バロック音楽をピアノで楽しむ(午前9時～午後3時、盛岡大学(滝沢村))
- ▶12月3日(月) 大更地区ビニールバレーボールリーグ開会式、開幕試合(午後7時～9時、大更体育館)
- ▶12月5日(水) 子ども映画会(午後3時～3時45分、大更保育所)
- ▶12月6日(木) 自遊人の生きがい講座 いきいきコース④/おもてなし料理教室(午前9時半～午後2時)
- ▶12月6日(木) 子ども映画会(午後2時15分～3時、東大更児童館)
- ▶12月9日(日) 大更連合婦人会演芸会(午前11時～午後2時、西根地区市民センター)※大更公民館共催

□田頭公民館

☎76-2521

- ▶11月18日(日) 書道教室(午前9時～午後3時)
- ▶11月13日(火) 曙大学(健康講座)(午前10時～午後3時)
- ▶11月27日(火) 曙大学(腹話術鑑賞)(午前10時～午後3時)

□平館公民館

☎74-2040

- ▶11月6日(火) おしゃれな洋菓子教室②「しっとりカラメルりんごケーキとかぼちゃあんのホイールケーキ」(午後2時～5時)
- ▶11月9日(金)、30日(金) 心が伝わる絵手紙教室(午後1時半～3時半)

教育委員会生涯学習課

☎74-2111

初心者を対象にフットサル教室開催

市教育委員会生涯学習課は、市民フットサル教室の参加者を次のとおり募集します。

- 日時 11月19日(月)、午後6時45分から9時まで
 - 場所 アリーナまつお
 - 対象 小学生以上の市民または市内勤務の人
 - 定員 小中学生、一般各30人(先着順)
 - 費用 小中学生500円、一般1,000円
 - 持ち物 屋内用シューズ(お持ちの方はフットサル用ボール)
 - 講師 ステラミーゴいわて花巻 所属選手
- 申し込みなど詳しくは、市教育委員会生涯学習課 体育振興係(☎74-2111、内線2313)まで。

～3時半)

- ▶11月9日(金) ビニールバレーボールリーグ戦開会式(午後7時～、平館体育館)
 - ▶11月19日(月) 老春大学⑤「くるみ絵で来年の干支作り」(午前10時～午後2時)
 - ▶11月22日(木) 森の恵みのリース作り講座(午後1時半～3時半)
 - ▶12月1日(土)、2日(日) 平館公民館まつり(午前9時～午後5時、※2日は午後3時まで)
- ※10月から陶芸教室をスタートしています。興味のある人はお気軽に問い合わせください。

□寺田公民館

☎77-2024

- ▶11月8日(木)、22日(木) オカリナ教室(午前10時～正午)
- ▶11月8日(木)、12月6日(木) 子ども映画会(午後3時20分～4時)
- ▶11月13日(火)、27日(火) 詩吟講座(午後1時半～3時半)
- ▶11月14日(水) 幼児のための料理教室(午前10時～午後2時)
- ▶11月16日(金) 七時雨大学④ フィールドワーク(午前9時～午後3時、市内)
- ▶11月20日(火) 幼児映画会(午前10時～10時半、寺田保育所)
- ▶11月22日(木) 茶道教室 寺子屋⑥(午後3時半～4時45分)
- ▶11月28日(水) 七時雨大学⑤ 布ぞうり作り(午前10時～午後3時)
- ▶12月7日(金) 七時雨大学⑥ 干支作り(午前10時～午後3時)

□松尾地区公民館

☎76-3235

- ▶11月14日(水) あけびつるのリース作り講座(午後1時～3時)
- ▶11月19日(月) 昔なつかしおやつ作り講座(午前10時～午後3時)
- ▶11月28日(水)、29日(木)、30日(金) パソコン講座・エクセル編(午後1時～4時)

□安代地区公民館

☎72-2111

- ▶11月21日(水) しらかば大学全体講座「高齢者の口腔衛生について」①(午前10時～11時半、安代若者センター)
- ▶11月22日(木) しらかば大学全体講座「高齢者の口腔衛生について」②(午前10時～11時半、田山公民館)

11月1日から浅沢公民館は浅沢神楽伝承館に機能移転しました

市は、11月1日から浅沢公民館の機能を浅沢神楽伝承館に移転しました。

■住所 八幡平市岩木向77番地

■電話番号 ☎72-2962(今までと変わりません)





株式会社ミサテクノから市へ感謝イベント収益金の一部を寄付(10月17日、市役所)



19年度市小学校音楽発表会・寄木(10月18日、市総合運動公園体育館)

岩手ホテル&リゾート 冬期アルバイトを募集

株式会社岩手ホテルアンドリゾートでは、安比高原スキー場、ホテル安比グランドなどで働く冬期アルバイトを募集します。

■勤務期間 12月中旬から20年3月下旬まで(部門により5月連休まで延長あり)

- ①フルシーズン勤務
- ②土日・祝日勤務

■応募資格 高校生から50歳までの人。高校生は土日祝日のゲレンデレストラン勤務に限定

■送迎バス 西根・浄法寺方面から土日祝日に運行する予定
※高校生と土日祝日のゲレンデレストラン勤務の人を対象

■募集職種

- ①安比高原スキー場

リフト、除雪、圧雪、ショップ、レンタル、ゲレンデレストラン、自然学校、保母、パトロール、インストラクター

- ②ホテル安比グランド

ウェイター、ウェイトレス、駐車場案内、洗い場、調理補助
※詳細は問い合わせください。

■応募方法 電話、メールにて連絡してください。面接日を案内します。(面接会場:安比高原スキー場)

■応募・問い合わせ先

株岩手ホテルアンドリゾート
人事部安比高原アルバイト採用係
(☎019-625-2120、yukiusagi@ihr.co.jp)

高齢者が安心して入居 できる賃貸住宅の情報

県では、高齢者が安心して入居できる「高齢者円滑入居賃貸住宅」「高齢者専用賃貸住宅」の登録を受け付けています。

登録された情報は、盛岡地方振興局土木部建築指導課で閲覧できます。また、県土整備部建築住宅課のホームページ(<http://www.pref.iwate.jp/hp0608/>)でも見ることができます。

詳しくは、盛岡地方振興局土木部建築指導課(☎019-629-6650)まで。

11月のあそぼう会 大更保育所で開催

西根地区の保育所(園)は、未入园児を対象にあそぼう会を次のとおり開催します。

■日時 11月13日(火)、午前9時半から11時まで

■場所 大更保育所

■内容 大型紙芝居の鑑賞など

■持ち物 ハンカチ、上履きなど
詳しくは、大更保育所(☎76-3526)まで。

献血ご協力へのお礼

10月7日の八幡平市山賊まつり会場で、献血を実施しました。皆様のご協力で、多くの血液を確保することができました。心から感謝とお礼を申し上げます。今後ともご協力をよろしく願います。
八幡平市赤十字奉仕団

よろこび おくやみ

(9月届け出分)

健やかに

- 遠藤 梨音 (女/拓弥/細野)
- 田村 真佐斗 (男/靖/松尾寄木)
- 三浦 日和 (女/大典/大更)
- 松村 洸志 (男/仁志/大更)
- 竹田 幸隆 (男/直也/大更)
- 伊藤 心優 (女/千晶/大更)
- 星川 蓮 (男/篤/大更)
- 澤尻 真由佳 (女/寛/大更)
- 立花 洸琉 (男/任/目名市)
- 大澤 礼寛 (男/高弘/大更)
- 工藤 天裕 (男/裕輔/田頭)

お幸せに

- (藤原 正浩 田頭
- (古館 祥枝 田頭
- (工藤 良文 平笠
- (山本 亜矢子 大更
- (井上 雅友 平館
- (飯田 俊子 埼玉県

安らかに

- 遠藤 喜三郎 91歳 西根寺田
- 田村 チヨ 89歳 平館
- 田村 ツキ 97歳 大更
- 羽澤 サヨ 93歳 清水
- 井上 ユミ 79歳 大更
- 鈴木 ミドリ 99歳 野駄
- 遠藤 サワ 89歳 川原
- 佐藤 キミヨ 89歳 中佐井
- 澤田 純子 58歳 柏台
- 藤村 實 86歳 黒沢
- 伊藤 力藏 74歳 平笠
- 畠山 榮次郎 92歳 大更
- 馬場 仁三 99歳 清水
- 田村 直吉 79歳 平館
- 伊藤 喜一郎 82歳 上関
- 関 友子 66歳 松尾
- 田村 幸三郎 83歳 大更
- 田村 正一 79歳 西根寺田
- 畠山 正身 57歳 野駄

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>

心の病気を理解する 講演会を開催します

市は、市民を対象に心の病気について学ぶ講演会を次のとおり開催します。

■日時 11月14日(水)、午後1時半～3時(誰でも参加できます)

■場所 安代保健センター(安代総合支所向かい)

■講師 さくらクリニック院長 阿部佐倉さん(奥州市水沢区)

詳しくは、市生活福祉部地域福祉課(☎・内線1166)まで。

無火災を呼び掛け 秋の火災予防運動

11月9日(金)から15日(木)まで、「火は見てる あなたが離れる その時を」を統一標語に、秋の火災予防運動が実施されます。

八幡平消防署および松尾、安代出張所では、防火座談会や初期消火訓練などを行いますので、ご相談ください。また、11月10日(土)、11日(日)は、午前10時から午後4時まで、盛岡通信指令室(盛岡中央消防署5階)を一般公開します。

詳しくは、八幡平消防署(☎76-2119)、松尾出張所(☎74-2119)、安代出張所(☎72-3119)まで。

全国物価統計を実施

11月に「平成19年全国物価統計調査」が実施されます。小売店と飲食店・サービス事業所などが対象です。調査にご協力くださるようお願いいたします。(総務省統計局)



食農教育事業「収穫祭」
(10月22日、市総合福祉センター)



市合併記念植樹祭・細野森林愛護少年団
(10月20日、ふれあいの森)

児童虐待防止推進月間 情報をお寄せください

11月は、児童虐待防止推進月間です。19年度は「きこえるよ 耳をすませば 心のさけび」をスローガンに掲げ、児童虐待防止を推進しています。

子どもに直接暴力を振るうことだけでなく、夫婦げんかなど、子どもの前での暴力も児童虐待です。

市は、児童虐待を未然に防ぐため、情報を集めています。どんな小さなことでも、気になることがあったらご連絡ください。通報者の秘密は守られます。虐待でないことが確認できれば安心できます。

詳しくは、市生活福祉部児童福祉課児童福祉係(☎・内線1175)まで。

火災防御訓練のため サイレン吹鳴します

平成19年度八幡平市消防団火災防御訓練を次のとおり開催します。

当日は松尾地区で防災無線の吹鳴と消防車両がサイレンを鳴らし、赤色灯を回転して走行しますので、火災と間違わないよう、ご注意ください。また、当日は会場周辺の通行には十分注意してください。

■日時 11月11日(日)、午前8時半～9時半

■場所 松尾総合運動公園アリーナまつお周辺

詳しくは、市企画総務部総務課地域安全係(☎・内線1216)まで。

20年版県民手帳など 販売あっせん中です

平成20年版の岩手県民手帳などの販売あっせんを行っています。

■販売あっせん物件 ①岩手県民手帳：600円、②岩手県能率手帳：700円、③農業日誌：1400円、④ファミリー日誌：1400円、⑤新農家暦：480円

■販売期間 12月25日(火)まで(土日祝日を除く)

■販売窓口 本庁総務課、松尾・安代総合支所地域振興課、田山支所で現金と引き換えに販売します。代金は、必ずつり銭のないようにお持ちください。

詳しくは、市企画総務部総務課広報統計係(☎・内線1217)まで。

環境と経済について学ぶ ものづくりセミナー開催

環境に配慮した経済活動で、さらなる事業発展を目指す「いわて eco & eco ものづくり推進セミナー」を次のとおり開催します。

■日時場所

①盛岡会場：11月15日(木)、午後1時～4時、岩手県自治会館

②二戸会場：11月16日(金)、午後1時～4時、二戸市シビックセンター

■内容 環境と経済の両立についての講演など

■参加費 無料

■申込期限 11月7日(水)

申し込みなど詳しくは、岩手県中小企業団体中央会(☎019-624-1363)まで。

Zoom Up

人

自然のメッセージを音楽に乗せて、
少しでも伝えることができたら
とてもすばらしいですね



平山 順子 さん

●ひらやま・よりこ 東京音楽大学ピアノ科・研究科卒業。昭和60年から2年間、青年海外協力隊員として中米ホンジュラス共和国で音楽を教える。その後、南米パラグアイ共和国へ約4年間の再派遣を経て、隣国アルゼンチン共和国へ留学。音楽のほか登山やスキーなど幅広い趣味を持つ。「真心を尽くす」がモットーの50歳。血液型O型のふたご座。母と夫、愛猫アンヘルくんの4人家族。盛岡市出身。松尾寄木在住。



ア

ルバと出会ったのは、南米パラグアイ共和国へ青年海外協力隊の調整員として就いた時のこと。「現地に行ったら、何か民族楽器を覚えて帰ろう」と思い、ちよつとした趣味のつもりで始めたのがきっかけだった。もともと凝り性で、何かを始めたらとことんまで突き詰めないという性格に、アルパの音色が火を付けた。

アルパは、南米の民族音楽に欠かせない弦楽器で、特にパラグアイで盛んに演奏されている。豊かな音と響きが美しく、その透명한音色に平山さんは魅了されたのだ。パラグアイでも高い人気のあるアルピスタ(アルパ奏者)、故エンリケ・サマニエゴに師事し、仕事のかわらアルパの練習に打ち込んだ。すばらしい師に巡り合い、アルパの

腕は見る見るうちに上達していったという。

アルゼンチンへの留学を経て、音楽へ立ち返ろうと決意し、平成6年に帰国。ライブレストランの専属ピアニストなど、演奏活動を開始した。

アルパは手軽に持ち運びができ、どんな場所でも演奏ができるのが特徴だ。そんな特徴を生かし、川下りをする船の中など、どこにでも出向いて演奏を行う。「気軽な雰囲気の中で、お客さんと音楽を身近に分ち合いたいんです」と笑顔を見せる。

演奏は、聞く人の時間をもたらしているものだと考える平山さん。少しでも良かったと思ってもらえるよう、常に良い演奏をすることを心掛ける。そんな心配りが、音楽に温かみを与えているのだろう。

音楽家としての顔のほか、日本山岳ガイド協会認定の登山ガイドという顔も持つ。「音楽も自然も、どちらもわたしの大事なテーマです」と語る。平山さんの考える音楽は、自然の中にあるメッセーじを感じてもらうことが大きな目標なのだ。自然の声を聞き、聴衆へ届ける平山さんの音楽は、さらに美しい響きを奏でることだろう。